

# 令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

( 令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	243000-01-08
事務事業名	農業振興推進事業			担当部課	環境経済部 農業振興課
				電話番号	04-2964-1111 内線 4231
総合計画 基本計画	施策の大綱	05	活気に満ちたまちづくり	実施期間	年 ~ 年
	政策(節)	01	農業の振興	その他の計画	
	施策(項)	02	農業生産の振興		
予算事業名	農業振興費			予算事業番号	1303
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
事業開始の背景・経緯	入間市は狭山茶の主産地であるとともに、都市部に近く、近郊農業も盛んである。				

## 2 事務事業の目的・内容

対象	市民	実施の根拠 (法令・条例等)
目的 (もたらそうとする成果)	農業体験ツアーを実施することにより、市民の農業への関心を高め、消費拡大につなげ、地元農業の活性化を図る。また、市の所有する茶園を適正管理し、茶摘体験や新茶まつりにおいて狭山茶を広くPRする。	
全体の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふれあい朝市生産者を訪ねて</li> <li>●庁舎及び早出しハウス内の茶園管理業務</li> </ul>	

## 3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	農業体験ツアーとして、ふれあい朝市生産者を訪ねてを実施した。茶摘体験や新茶まつりにおいて、特産狭山茶のPRを図ることができた。
-------------	---

区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施状況	① 事業委託費	目標値又は前年度値	千円	380	380	380	380	H29ふれあい朝市生産者を訪ねてが中止。H30再開し、H28の実績値に戻した。	
		実績値	千円	340	380	380			
		達成率又は前年度比	%	89.47	100	100			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 参加者数	目標値又は前年度値	人	60	47	70	53	前年度実績(ふれあい朝市生産者を訪ねて及び平成28年度より茶摘体験参加者)	
		実績値	人	47	70	53			
		達成率又は前年度比	%	78.33	148.94	75.71			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの  
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	380 千円	380 千円	380 千円	380 千円	
		決算(見込)額 ①	380 千円	380 千円	380 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.8 人	0.6 人	0.7 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	6,573 千円	4,401 千円	5,332 千円		
	総事業費 ③=①+②		6,953 千円	4,781 千円	5,712 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		6,953 千円	4,781 千円	5,712 千円			
効率性 指 標	指標名	参加者数 ⑦	47 人	70 人	53 人		
	コスト	参加者1人当たり ③÷⑦	147,936 円	68,300 円	107,773 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	農業体験ツアーとして、生産者の畑や作業所を訪れ、安心安全でおいしい地元農畜産物への一層の理解を深めていただく事を目的に、「ふれあい朝市生産者を訪ねて」を実施し、農業への理解を深めることができた。茶摘体験や新茶まつりにおいて、特産狭山茶のPRを図り、消費拡大に繋げることができた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和1年度の取り組み課題		改善の評価
	市民の農業への理解を深めるため、市内農産物のPRを図る。		
	令和2年度の取り組み課題		<input checked="" type="checkbox"/> 改善できた <input type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	市民の農業への理解を深めるため、市内農産物のPRを図る。		
令和3年度の取り組み課題			
市民の農業への理解を深めるため、市内農産物のPRを図る。			

◆2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	農業(地場産業)に対する理解を深めた先にある農業、地域の活性化やシティセールスにつなげるため、今後は、市外にも広く周知する工夫や農業遺産への取り組みなど新たな企画を強化する必要がある。特に、主要な産業である狭山茶業振興については、総合戦略事業として位置づけていることから、6次産業化を見据えて新たな展開を図るなど積極的に取り組む必要がある。